

令和  
3年度

# ひとと人学

人権教養講座  
主催：倉敷公民館

テーマ：人とつながりのびやかで心豊かな生き方を

期日	演題	講師
第1回 7月6日 (火)	<b>地域へ活かす持続可能な災害教育</b> ～西日本豪雨災害の教訓をどう活かすか～  「晴れの国岡山」で起きた西日本豪雨災害から3年。あの時、あなたはどんな行動をとりましたか。また起こる被害は決して他人事ではないのです。あの時の経験をどう活かす。一緒に考えてみませんか。	中国短期大学総合生活学科准教授 <b>中野ひとみ氏</b> 
第2回 8月4日 (水)	<b>もしあなたが認知症になったら？</b> ～共生と予防を考える～  認知症は、生涯で二人に一人が罹る病気ですが認知症に対する正しい理解をしていない方が多くいます。認知症を「他人事」としてではなく、「自分事」として一緒に考えてみませんか。「忘れても一人ひとりが主人公」です。	公益社団法人認知症のひとと家族の会岡山県支部代表 <b>安藤光徳氏</b> 
第3回 9月2日 (木)	<b>美しい日本語</b> ～心やさしく言葉やさしく～  私たちの国語、日本語には、日本人の姿や心が表れています。第1章は「言葉、単語」について、第2章は「発音」の面から、第3章は「書く、話す」コツについて、一緒に学びましょう。	くらしき作陽大学子ども教育学部教授 <b>市坡よし子氏</b> 
第4回 10月5日 (火)	<b>挑戦に失敗はない</b> ～公務員の僕が避難所で落語をした理由～  3年前、倉敷で西日本豪雨が発生した時、公務員の僕は避難所で落語を披露しました。口下手な僕がこの挑戦をしようと思った理由やこの経験を通して学んだことをお話します。当時避難所で披露した落語「時そば」を再現します。	公務員落語家 <b>ジャンボ亭小なん氏</b> 
第5回 11月16日 (火)	<b>おかえりなさい</b> <b>のある地域</b>  罪を犯してしまった人が、社会の一員として立ち直ろうとするには、本人の立ち直ろうする力とともに、地域社会の理解と協力が必要です。保護司として、更生保護への理解と協力を現状を踏まえながら伝えます。	NPO法人ファミリーリングあゆむ代表理事 <b>飯田純子氏</b> 

## いずれの講座も

- ◆ 会場：倉敷公民館 大ホール (11月は会議室)
- ◆ 時間：13時30分～15時



- ★ **申込方法** 電話、または倉敷公民館窓口にてお申し込みください。
- ★ 内容を変更したり中止したりする場合があります。あることをご了承ください。

お問い合わせ TEL 086-423-2135

マスク着用でご来館ください。発熱・咳などの症状がある方や体調のすぐれない方は受講をご遠慮ください。